

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 乙第 2272 号

日本の大都市圏におけるこころの健康に関する疫学調査研究—WHO「世界精神保健プロジェクト」—

(Epidemiologic study of mental health in a metropolitan area of Japan—WHO World Mental Health Survey Initiative—)

坂上 祐樹 (さかがみ ゆうき)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、日本を含む 28 か国が参加した世界保健機構 (WHO) によるこころの健康問題に関する疫学調査プロジェクトの成果物のひとつである。上記プロジェクトは国内では 11 地域で実施されたが、そのうちもっとも人口が多い首都圏神奈川県 Y 市での調査結果をまとめたものが本論文である。

我が国においては、昭和 38 年以降、標準化された調査票や方法を用いた大規模な疫学調査は実施されていない。本研究では、これまでデータが乏しかった我が国の大都市圏に位置づけられる地域での精神保健の実態を明らかにした。気分障害を始めとする調査対象とした精神障害の有病率等については、他の地域と比較して、大都市圏における特徴的な実態はあまり見うけられなかった。特に、精神科専門の医療機関数は他の地域に比べ多いが、受診率は高くなかった。このため、受診医療機関が多いだけでは、受診につながっておらず、精神科医以外の医師等の役割が重要と示された。

本論文は、標準化した質問票と方法で実施された世界規模の疫学調査結果の一部を、我が国の大都市圏でのデータとしてまとめており、疫学的に意義ある論文である。これは、我が国において、今後の精神保健分野の施策立案や実施等に役立つと考えられる。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。